

## 10. 自由記述

調査票の最後に、【自由記述欄】を設け、人権問題について考えておられることを、ご自由にお書きください、としたところ、延べ 275 件の回答をいただきました。

以下にカテゴリーごとに抜粋した意見を掲載させていただきます。

なお、ご意見の内容については、趣旨を損なわないよう注意して一部要約したのもあります。

### 1. 人権全般に関する意見(151 件)

内容	年齢
1人1人が弱者に対して心豊かな気持ちをもてたらいいと思います。	18～29 歳
一般の方の人権理解を深めるのは勿論のことだと思いますが、それ以前に政治家の方が、人権について真摯になって考え、具体的にどのような社会を創っていくべきかを考えるべきだと思います。又、一般の方も、もし自分が差別を受けている立場になったらどう思うか、ということが考えられる人が増えれば、一人ひとりが住みやすい地域になるのではないのでしょうか。綺麗ごとになってしまいますが、相手の気持ちを考えられる、心に余裕を持てる社会になって欲しいです。	18～29 歳
新しくできた法律について知らないことが多く、無知であるというのも差別を助長するのかもしれないと感じました。	30～39 歳
犯罪者の人権を守りすぎている。また、取り締まりきれず、悪事を行った者が野放しになっている。警察による、取り締まりの強化と、性犯罪、若年者への犯罪歴など、再犯性の高いものに関して、把握と見守りを強化できないかと常々感じている。	30～39 歳
人権侵害をしているときは、それを人権侵害だと思ってやっている人はあまりおらず、その人の「正義」や自分のせまい固定されたものの見方を守るために人権侵害をしていることが多いように思う。(高齢者や子どもに対する犯罪を除く。)なので、人権問題ははじめ問題と同様、完全に解決することはないと思う。だからこそ、人権侵害を受けた人に対し支援を広く行い、人権侵害を受けた後のその後の生活を前向きに立て直せる社会を作っていければいいと思っている。	30～39 歳
パワーハラスメントについてはよく聞くが、部下から上司へのハラスメントもあるという事実を、広報推進してほしい。	40～49 歳
普通に生活している人がいわれのない差別を受けるようなことがないような世の中になればいいと思います。資本主義において経済的平等はありえないと思いますが、人権という点においては、すべての人が平等になればと思います。	40～49 歳

内容	年齢
すべての人権問題に共通している原因は、自分とは立場の違った人を思いやることができない「想像力の欠如」だと思う。各人権問題に対する個別の対策も大切だが、それ以上に、個人の立場や考え方を尊重するような社会を実現することが重要なのではないか。そのために、学校教育での人権に関する内容の充実だけでなく、我々大人が率先して意識改革をしていかないといけないと思う。	40～49 歳
今まで自分にはかかわってこない問題でした。このアンケートを通じて少し考えさせられました。世の中から人権問題や暴力が早くなくなって欲しいです。	40～49 歳
社会的に弱い人を保護することは重要だと思いますが、一部にはされてあたりまえで守られて当然だといった考えをする方もいます。様々な形で話し合い交流を持ち、お互いを尊重し合える社会を作り子供達が幸せな家庭を作り、不安のない老後を迎えられる社会になることを望んでいます。	50～59 歳
社会の絆が弱まっている様を感じる昨今、自分もふくめ人には人権意識にどれほど関心を持っているのでしょうか。難しい問題だと思いました。町政の推進に期待してます。	70 歳以上

## 2. 女性に関する意見(11件)

内容	年齢
「男は仕事、女は家庭」という考えが問題だという認識が広がりつつあるとは感じるが、その解決先が「男は仕事、女も仕事」となっていることに違和感を覚えます。男女ともに多様な生き方ができるような方法は無いのだろうかとよく考えます。	18～29 歳
女性が子育てするのは当然で、男性が子育てに参加すると「イクメン」。女性が出産・子育てを経て、キャリアアップを目指すには、あまりにも犠牲が大きいです。男性が育休を取らなければペナルティを課すなどしなければ、いつまで経っても男性の意識は変わらない。	40～49 歳
女性だけでなく男性の人権についても再考が必要と考える。	40～49 歳
女性はほぼ全員が生活の中で差別を受けています。主婦という名のもと、それが許されてしまっている社会、家父長制度、つまりは主の苗字に入るといところから家庭が成り立っている風潮、これが問題なのです。	50～59 歳
昔に比べると結婚しても共働きがすごく増えました。政府は子供を産め！在宅介護をしろといいますがそれは女性ばかりに押しつけているように思います。出産以外、男女関係なく推進すべきです。	60～69 歳

### 3. 子どもに関する意見(26件)

内容	年齢
学生のいじめ問題について、教師がもっと介入すべきであると感じる。いじめをした張本人に対する停学等の処分を設ける。むやみにインターネットやSNSに個人情報や顔写真等を投稿しないように教育する。それでも投稿する時は、その重大性やリスク等をレクチャーする。	18～29歳
子連れに対してあたたかい社会になることを願います。	30～39歳
次世代を担う子どもの問題について、予算を増やす取り組みを行ってほしい。共働きが当り前の現在。子育てと仕事の両立が当たり前になるように、ニーズに合った行政サービス（保育事業など）を充実してほしい。	30～39歳
子どもについては、近年の若者の自殺率増加を官民一体となって食い止めてほしい。子どもは視野が狭いうえ、スマートフォン普及により偏った情報しか入手しない傾向から短絡的な結論に至りやすいところ、学校や市の援助により、手軽かつ手広く相談する方法があることを気づかせてもらいたい。	30～39歳
国連が日本の子どもの権利が守られているかどうか、最近調査に来た結果、子供たちが学校教育において、非常にストレスフルな環境に置かれていることを指摘され、そして改善を求められたと。学力だけにとらわれず、自己表現ができて生きる力を身に付けていけるような環境を子供と共に整えてほしいです。	60～69歳
近頃、子供たちの体罰死をテレビなどで知った時、心が震えます。子供は一人では何も出来ません。そんな子供たちを早急に助けて欲しい。	60～69歳
児童相談所と警察の連携をもっと強固にした方がよいと思う。児童を虐待する親に対しては、相談所の職員も怖いと思うので警察の介入は絶対に必要だと思う。	70歳以上

### 4. 高齢者に関する意見(5件)

内容	年齢
悪徳商法や振り込め詐欺にあう高齢者の人を助けるためのよい方法はないでしょうか。詐欺の電話を自動的にブロックできる電話とかがあるのなら設置してほしい。相談が24時間できるようにしてほしい。	50～59歳
これからの日本は超高齢化社会となっていく。高齢者が“生きがい”を持って生き生きと“元気”に前向きな気持ちに暮らしていけるように、“世代間交流”の機会、場所があったら良いと思う。それによって“子供”達の感受性や思いやりの気持ちが育まれたり、親世代の心のゆとりが生まれたりする相乗効果があると思う。	60～69歳
ネット社会、キャッシュレスとかカード払いとか、何かと手続きが複雑に	60～69歳

内容	年齢
なりすぎて高齢者とか障がいのある人々には、暮らしにくい世の中になっていくのが大変。	
高齢者の行動半径が狭くならない様に、交通機関を充実させて、充実した生活ができる高齢者の便利の保障をお願いしたいです。	60～69 歳

## 5. 障害(がい)者に関する意見(5件)

内容	年齢
障害(がい)を抱えた家族がいます。車での移動がほとんどですが、電車で出かける時、とても疲れます。駅のホームにエレベーターも少なく、乗車位置を事前に調べておかないと、ホームでエレベーター探しをしなくてはいけません。悪いことをしていないはずなのに、肩身が狭く、「すみません」を言い続けます。莫大な費用がかかるので改善は無理だろうと諦めていますが、ユニバーサルデザインを唱えるのなら、車いすで一週間過ごしてみれば、優先事項が見えてくるかと思います。不便だらけで驚きます。	30～39 歳
家族に障害(がい)者が居ますが、現在の障害(がい)者の高齢化について考えてほしい。老人や子どもへのサービスは充実してきていますが、障害(がい)者の親亡き後の行き場が少な過ぎます。老人ホームはできても障害(がい)者の施設は少ない為、他県に(遠くても)入るしかありません。障害(がい)者の親は皆、不安を抱えています。	50～59 歳
障害(がい)者の方をあたたく見守る教育を小学生くらいからしてほしいと思います。	70 歳以上

## 6. 同和問題に関する意見(16件)

内容	年齢
同和問題。20歳を過ぎるまで存在を知らず、知らないからこそ差別をするなどの発想もなかった。周囲から中途半端な形で情報が入ることで同和問題の存在を知りました。同和問題の教育を行うことは、次の世代に同和問題の事を逆に意識させることとなり、差別を次の世代へと引き継ぐこととなるので、同和教育は効果がない。むしろ同和教育をしないことが、差別解消につながると考えています。	30～39 歳
同和問題についてだが、埼玉県外で生まれ育った私は、同和問題に関し一切学校で触れることがなく、大学で出会った友人から初めて聞いた。教育がなかったことで、今まで偏見を持ったことはなかったので、子供の頃からの啓発活動や教育が必ずしも必要ではなく、逆に防げる場合もあるのではないかと考える。	50～59 歳

内容	年齢
このアンケートが来るまで、同和という言葉が久しぶりに聞いたような気がします。今でもこの問題がある事にびっくりです。同和地区も知らないし、どなたが同和の人かも知りません。このようなアンケートに答える事が人権侵害の様な気がします。	50～59 歳
人権に関する法律ができた事ははっきり言ってわかりませんでした。40年以上生きているのに同和問題という言葉が初めて知りました。多分私だけではなくほとんどの人が知らないような気がします。もっと知ってもらうためには目につく場所やよく利用するサイト等に広告を載せたりポスターやフリーペーパー等に掲載する事も大切だと思います。一番問題なのは、差別している人がそれを差別と思わないで行動している事だと思います。育った環境はみんな違うので一概には言えませんが一人一人が自覚する事が大切だと思います。	50～59 歳
同和問題は、現在、それほどないのではないかと思っていたので、逆に、このアンケートで答えているうちに、やはり、いまだに根強く残っていることを再認識しました。個人を、相手を、尊重していく教育の大切さを強く感じています。	60～69 歳

## 7. 外国人に関する人権に関する意見(10 件)

内容	年齢
私の街では特に外国人の人口が増えているようですし、お互いの人権を尊重しながら共に生きる社会が実現出来れば良い事だなと思います。	30～39 歳
外国人の人権については、問題を感じている。例えば、街中の英語表記が少ない。子どもたちが英語を身近な言語として受け入れ理解するためにも日本語・英語2言語での表記にしてほしい。もちろん外国人が生活しやすい街にもつながる。	30～39 歳
人権が守られることは大前提だが、守られる側の人間も(多少の)努力をすべき点があると思う。日本に居住しているのに「外国人だから」と、外国人であることを主張して日本の文化、習慣になじむ努力をしない人もいる。異文化に溶け込む努力を相手もすべき。	30～39 歳
外国人の人権が守られていない。弱い立場にある外国人に支援・救済することは、安心・安全な社会にもつながっていくので、早急に改善の施策に取り組んでほしい。	50～59 歳

## 8. インターネットによる人権侵害に関する意見(10件)

内容	年齢
間違っただ正義感で他人の個人情報を平気でSNSに投稿する人物が少なからず存在する。そういう人物には刑事罰が与えられるのはもちろんのことだが、それ以前に報道が連日のように、まだ見つかっていない、捕まっていない等と報道するから余計に躍起になってしまったのだと考える。報道も少しは抑えてするべきだったのだろう。	18~29歳
SNSは便利だが子供が安易に使用することによって事件も増え、それによって不登校や自殺者が増えている。他人からの目線を気にしすぎて心の弱い人が増えている。「表現の自由」とは言うものの「モラル」のない人が多いのも事実でそれによって人を傷つけている事もちゃんと学ぶべき。親世代もSNSに左右される人が多いが、それを学ぶところがないのも問題。	30~39歳
閉鎖的な環境が偏見を生みやすいと思う。インターネット・SNSなどでも多くヘイト的な考えを平気で述べる輩が多く、1人1人の考え方を考えるには、法律でこのように決まっていることは広めていくべきで良いことはもっと広めるべきと思いました。ひとりでも悲しい思いをする方を救いたいです。	40~49歳
インターネットにおける犯罪者や外国人への誹謗中傷がひどすぎる。表現の自由と言っているが、自由であっても責任が伴うことをネット利用者がもっと強く認識するべき。	50~59歳
インターネットの普及によって人権侵害が安易になり多様化している。今の法の取締りでは限界がある。	50~59歳

## 9. 人権教育に関する意見(41件)

内容	年齢
考える場が少ないのもっと多くしても良いと思う。小さい頃から考えることが大切だと考える。差別意識は親から受けることが多いので、親世代からの意識改善が必要だと思う。	18~29歳
人権問題はとてもむずかしい事項なので、小さい頃からの教育が大切だと思います。時代の背景も踏まえ、皆に注意喚起すべきだと思います。	18~29歳
私が考えていることは、教師の質の向上です。私が子どもの頃、教師が差別発言をしていたという記憶があります。現状、認識されている差別を無くすには、長期的なビジョンが必要になると考えられます。教育実習また研修で、口酸っぱく指導すべき事柄かと存じます。	30~39歳
学校教育では、人権メッセージの作成や人権作文等様々な機会を通して人権について考えていますが、人権教育が充分に行われた上で活動が進められているとはあまり思えません。子どもたちへの教育も、これからの社会	30~39歳

内容	年齢
<p>にとって必要ですが、まずは今の大人が人権問題について知っていくこと、理解を深めていくこと、そして自分事として捉えられるようになることが重要と思います。そのために何ができるか考え行動を起こしていければ良いです。</p>	
<p>一人一人の心を変えていけるように思いやりの大切さを育てていくしかない</p>	40～49 歳
<p>人権問題に対する知識や法律などが一般人に深く認識、認知されていない感じがする。まずは人権問題を知ることから始めるべきだと感じます。</p>	60～69 歳
<p>人権問題は根深いものがあります。幼児期からの人権教育が必要。人権教育に従事する職業の人口が少なすぎます。</p>	70 歳以上
<p>差別のない国になってほしいと思います。 そのためにも、道徳教育は必要だと思います。とくに小・中学生には、人の事を思いやる気持ちを人間性を育てるために。</p>	70 歳以上